

## 独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 24 年度第 10 回）議事録

日 時 平成 25 年 2 月 22 日（金）10：00～10：55  
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室  
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 末松誠理事 門田守人理事 小野高史監事  
長崎武彦監事

### 議事概要

#### I. 理事会（平成 24 年度第 9 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を門田守人理事と小野高史監事をお願いした。

#### II. 報告事項

##### 1. 25 年度予算案の内示について

- ・医政局より示された 25 年度の予算案について報告がなされた。
- ・運営費交付金（バイオバンク事業を含む）について、前年度比約 10% 減について意見交換がなされた。

##### 2. 25 年度の年度計画案について

- ・各部門から提出された来年度に新たに追加する事項について、報告がなされた。

##### 3. 新研究棟の今後の作業スケジュールについて

- ・建物の高さ制限等があり当初の計画から変更となり、土地利用のマスタープランが検討され、新たに設計業者の入札が行われた旨の説明がなされた。
- ・今後の業務内容とスケジュールの報告がなされた。

##### 4. 労働組合との団体交渉について

- ・改正労働契約法に関する当センターの現時点での対応についての説明がなされた。
- ・高齢者等の雇用の安定等に関する法律改正への現時点での対応の報告がなされた。
- ・高齢層職員の昇給抑制に関する閣議決定の取扱等についての報告がなされた。

##### 5. サポートケアセンターについて

- ・がんと診断された患者・家族に適切な支援を行うために看護師を中心とした福祉連携のサポートケアセンター設立に向け準備を行っている旨の報告がなされた。

6. 小児がん診療連携拠点病院の相談員およびがん登録実務者に対する研修の実施について

- ・小児がん拠点病院は情報の収集提供体制として、相談支援の機能を有する部門(相談支援センター)を設置することになっている。そこには当センターのがん対策情報センターによる研修を修了した者が相談支援に携わることとなっており、当センターとしての協力に関する報告がなされた。

7. 月次決算(1月)について

- ・25年1月までの経営指標について説明がなされた。中央病院の1月の入院患者数、及び病床稼働率もやや落ちたが、そのほかは問題なく推移しているとの報告がなされた。
- ・東病院については、前年度同月比で上回って推移しているとの報告がなされた。

8. その他

- ・末松誠理事より研究所の費用について、試薬等の購入システムの見直しによるコストカットの提案がなされた。
- ・平成25年度理事会日程について説明がなされた。

III. 審議事項

- ・特になし